

八四一年伐採禁止の
法令が出された
神威を現わす



「御蓋山(三笠山)」と

「春日山」の原生林

〈世界遺産・特別天然記念物〉



講師：花山院弘匡氏
(帝塚山大学 特別客員教授)
(春日大社 宮司)

神道の信仰の大きな柱は自然の中で生かされ、豊かで幸せな生活を御加護頂くとのことです。そのため神棚には青々とした榊を必ず供えます。春日大社の始まりは神山「御蓋山」であり、その麓でお祭を行い、奈良時代の後半に御本殿が建ちました。

神山「御蓋山(三笠山)」・神山「春日山」は最も大切な神様の依代であり、青々としていなくてはなりません。そのため平安時代初期の841年に朝廷が春日神山の狩猟伐木禁止の命令を出し、今日まで原生林は護られ、現在は世界遺産で特別天然記念物となっています。そのため春日大社には多くの神山に関わる信仰の歴史があります。

公開
講座

2025年

7月2日 水

10:30~12:00
(受付は10:00から)

要申込／聴講無料

会場

学園前ホール(奈良市西部会館市民ホール)

●近鉄奈良線「学園前(帝塚山学園前)」駅下車南出口すぐ

定員

300名(申込先着順)

申込方法

帝塚山大学ホームページの公開講座ページ
(<https://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>) から講座名をクリック。
申込フォームより必要事項を入力してください。

お問合せ

帝塚山大学 総務課 公開講座係
〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1 TEL: 0742-48-9192 (平日9~17時) FAX: 0742-48-9135
※土曜、日曜、祝日は、お問合せにはご対応できませんので、あらかじめご了承ください。

お申込みの際に収集した個人情報は、本講座の運営および今後帝塚山大学が主催・共催する公開講座のご案内に使用いたします。



学園前ホール(奈良市西部会館市民ホール)
近鉄奈良線「学園前(帝塚山学園前)」駅下車 南出口すぐ
※公共の交通機関をご利用ください。



申込や
詳細は
こちらから